



のなみだより



名古屋市立野並小学校

令和5年9月25日 NO.10



猛暑も一段落し、朝晩は風が爽やかに感じられるようになりました。2学期当初より、熱中症指数の高い日が続き、休み時間に運動場開放ができない日がしばらく続いています。そのような中でも、安全に気を付けて、みんなで楽しく休み時間を過ごすことができるよう工夫している子どもたちの姿が見られます。

さて、10月は各学年で様々な学校行事があります。修学旅行を含む校外に出掛ける学習や外部講師を学校に招いて交流する学習など、子どもたちが楽しんで取り組むことができる行事を通して、「**のびのびと元気よく、なかよく誰とでも 未来に向かって努力するのなみっ子**」を育てることができるよう、工夫しながら進めていきます。ご家庭でも、学校生活や学習活動に前向きに取り組むお子様へ、温かいお声掛けをしていただければ幸いです。

10月の行事予定

S.C. … スクールカウンセラー来校日



1	日	16	月
2	月	なごやっ子読書月間 諸費引き落とし 1年校外学習(学区内公園)	17 火 2年校外学習(東山動植物園)
3	火	読み聞かせの会(1~3年)	18 水 6年修学旅行
4	水	読み聞かせの会(4~6年)	19 木 6年修学旅行 S.C.
5	木	3年校外学習(フィール野並店) S.C. 2年外国語活動	20 金 6年家庭学習日
6	金	1年外国語活動 委員会活動	21 土 土曜学習プログラム
7	土		22 日
8	日		23 月 なごやっ子読書の日
9	月	スポーツの日	24 火 学年・学校だより配付
10	火	認証式	25 水 文化庁事業公演 S.C.
11	水	1年体力運動能力調査 S.C. 2年校外学習(南天白中学校:コスモスの会)	26 木 就学時健康診断 (1~5年 13:10下校) (6年 15:20下校)
12	木	2年校外学習(学区内施設や商店) S.C.	27 金 4年交通安全マナー授業 委員会活動
13	金	児童会役員・委員長挨拶 クラブ活動 通知表配付	28 土
14	土		29 日
15	日		30 月 学校生活アンケート(4・5・6年)
			31 火 学校生活アンケート(4・5・6年)

<文化庁事業公演について>

子どもたちに優れた文化芸術に触れる機会をつくることを目的に、文化庁「文化芸術による子ども育成総合事業」による公演を学校に招きます。10月25日(水)、「ナチュラルダンスシアトル」という現代舞踊カンパニーを学校に招き、『さーかす』というダンスエンターテイメントを鑑賞します。収容人数に限りがあり、4・5・6年生のみの鑑賞となっていました。より多くの子どもたちに文化芸術に触れさせたいという思いが学校とカンパニーで一致し、公演回数を増やし、全校児童が鑑賞できるようになりました。

9月26日(火)にはダンサーによる事前ワークショップ(4・5・6年生のみ)が行われ、振り付けや踊りを体験します。4・5・6年生向けの公演では、代表児童がダンサーと一緒に演じる場面もあります。保護者様の鑑賞はできませんが、ご家庭でも話題にいただければ幸いです。



<「自殺予防週間」の取り組み>



「自殺対策基本法」において、9月10日(日)～9月16日(土)の一週間は「自殺予防週間」と位置付けられており、全国的に啓発活動を行っています。本校では、以下の取り組みを行いました。

- ☆ 4・5・6年生、わかば学級にて、「気づいてる？こころのSOS」のパンフレットやDVDを活用し、悩みやストレスへの対処について学習を行いました。
- ☆ 1・2・3年生、わかば学級にて、「心とからだのチェックリスト」を実施し、ストレスチェックの数値が高い子に対し、個別に担任によるヒアリングを実施しました。今後は、10月末に2回目の学校生活アンケート、11月になごやING(いじめのないがっこうづくり)キャンペーン(名古屋市11月2日～12月9日)、いじめをテーマにした児童集会、教育相談、12月に人権に関する校長講話を実施します。また、道徳科の授業にて、「自殺予防教育」「いじめ防止教育」に関連する題材を取り扱う授業を行っていきます。ご家庭でも折に触れて話題にさせていただければと思います。

<後期の委員会活動が始まります>

前期の委員会活動では、4年生から6年生の子どもたちが、自分たちの学校をより過ごしやすくするために、学校のいろいろな場所で、異学年の仲間と協力し、主体的に活動する姿が見られました。



9月末に、後期の委員会の編成を行い、10月より後期の委員会活動が本格的に始まります。学級や学年の枠を越えて「なかよく誰とでも」協力し、学校生活をよりよくするために工夫して活動することを通して「みらいに向かって進んで努力するのなみっ子」を育てることができるよう、全職員で支援していきます。